

令和6年11月発行

～ふるさと新発田の情報をお届けします～

第50号

ふるさとあやめ通信



戊辰戦争時の新発田藩を舞台とした極上のエンターテインメント超大作!
ぞくぐん
映画『十一人の賊軍』
11月1日(金)から全国公開中!

11月1日に全国公開した映画『十一人の賊軍』。本作品は、幕末の新発田藩を舞台にした映画であり、主演を山田孝之さんと仲野大賀さんが務め、当市出身の^{まりあ}木竜麻生さん、新潟市北区出身の小柳亮太さん（元幕内・豊山）など豪華なキャストが出演しています。

市内では地元エキストラも参加して撮影が行われたほか、新発田市立歴史図書館が所蔵する資料も、時代考証の参考として活用されています。

1868年、15代将軍・徳川慶喜を擁する旧幕府軍と、薩摩・長州藩を中心とする新政府軍（＝官軍）とで争われた戊辰戦争。その最中、新発田藩は旧幕府側である奥羽越列藩同盟軍を欺き、捕えていた罪人たちに「決死隊」として砦を守るよう命じる。勝利すれば無罪放免だが敗北すれば死という条件の中、罪人たちの命をかけた戦いが始まる…。

ロケ地



新発田城

あらすじ



市島邸

ぞくぐん

映画『十一人の賊軍』関連イベント

特別上映会

新発田を舞台とした映画の上映を記念して、新発田市民文化会館で特別上映会が行われました。本映画に出演した元豊山・小柳亮太さんも舞台挨拶に訪れ、「新潟・しかも新発田が舞台の映画に出れるのは本当にうれしい。一生の思い出になる作品になったと思う」と語っていました。

上映は2日間で4回行われ、1,700人超の来場者が訪れました。



▲元豊山・小柳亮太さん

にいがたロケ地と 観光地周遊キャンペーン

新発田城、市島邸などの、県内のロケ地や観光施設11か所に設置されたスタンプを集めて応募すると、抽選で素敵な商品が当たります。

期間：令和7年1月31日（金）まで
詳細はチラシをご覧ください。

キャンペーンチラシ▶



コラボ商品

映画の公開を記念して、県内企業とのコラボ商品を販売しています。詳しくは、各企業の公式ホームページをご覧ください。

- 菊水酒造株式会社
『十一人の賊軍 純米大吟醸』
- 月岡ブルワリー
『「十一人の賊軍」十一種のクラフトビールセット』
- 越後亀紺屋 藤岡染工場
『十一人の賊軍 手ぬぐい』

第二十一回 城下町しばた全国雑煮合戦 今年は「蔵春閣」で開催！



新発田の冬の風物詩としておなじみとなった、日本最大級の雑煮イベントです。伝統の雑煮から工夫を凝らした創作雑煮まで、全国各地からさまざまな雑煮が集結し、優勝を目指して競います。今年度は初の試みとして、昨年新発田に移築された大倉喜八郎の別邸「蔵春閣」周辺で開催します。年末年始、ふるさと新発田へお帰りの方、ぜひお越しください。詳しくは、城下町しばた全国雑煮合戦ホームページをご覧ください。



※写真はイメージです

時 間：令和7年1月12日（日）10時～15時
会 場：蔵春閣、諏訪神社周辺
内 容：シャトルバスの利用や雑煮を食べて、ガラポン抽選会に参加しよう。そのほか楽しいイベント盛りだくさん！
その他：当日は混雑が予想されるため、無料シャトルバスや公共交通機関をご利用ください。シャトルバスはコメリパワー（舟入）の臨時駐車場発着です。
問い合わせ：新発田商工会議所青年部（0254-22-2757）



▲ホームページ

災害協定締結都市 **神奈川県海老名市と交流**

新発田市と神奈川県海老名市は、令和3年11月から「災害時における相互応援に関する協定」を締結しています。この繋がりを受け、両市の子もたちがさまざまな体験学習を通じて交流するスタディーツーリズムや、海老名市にて開催される「海老名市民まつり」への参加など、昨年に引き続き今年度も交流を深めました。

スタディーツーリズム 7月29日～31日

「あかたにの家」での防災キャンプやスマート農業、市内の施設見学など、当市ならではの体験学習を通じて、関係人口の創出を目的とする同事業。海老名市の小学4年生10人が、当市の小学生と親睦を深める教育旅行を行いました。子どもたちは、お互いの意見を出し合って協力し、楽しみながら交流していました。



えびな市民まつり 11月17日

海老名運動公園にて、新発田牛などの名産品をPRしてきました。城下町新発田会・小野会長、しばた豊浦会・高山前会長、大波新会長はじめ、郷人会の皆さんにもお越しいただきました。ありがとうございました。



募集しています！

地域おこし協力隊

新発田市では、共に新発田を盛り上げ、地域の「これからの未来」を一緒に創る仲間として、市外の有能な人材を活用すべく、地域おこし協力隊を募集し、地域の活性化に取り組んでいます。

この「ふるさとあやめ通信」でも、毎号最終ページで当市協力隊の様子をお伝えさせていただいておりますが、県外から来た新しい目線で、地域課題に一生懸命取り組み、隊員それぞれに活躍しています。現在、皆様のふるさと新発田の未来を一緒に創る仲間を募集しております。皆様のまわりで協力隊に関心のある方がおられましたら、ぜひ、ご紹介ください。

協力隊の採用に関する詳細は市ホームページをご覧ください。

市ホームページ▶



イベント情報

JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2024

| 2024年12月8日（日）10時～16時
| 東京ビッグサイト東7ホール

新発田市地域おこし協力隊がブース出展します。
ご興味ある方、ぜひお越しください。
ご来場にあたっては、事前登録が必要です。
詳しくは、「JOIN」で検索ください。

新発田市では、現在10名の地域おこし協力隊が活躍しています。数ある活動地の中から、新発田を拠点として選んだ協力隊の皆さんに、「新発田」についてお話を伺いました。

地域おこし協力隊とは…都市地域から過疎地域等へ移住して、概ね3年間の任期の中で「地域協力活動」をしながらその地域への定住・定着を図る取り組み。



おがわ たくみ
小川 拓実 さん
令和6年4月 着任

これまでのスポーツ経験も活かしながら、市内のコミュニティセンターの活性化というミッションに取り組んでいます！

はじめまして！新発田市地域おこし協力隊の小川拓実です！

出身は大阪府豊中市。18歳まで大阪で過ごし、進学を機に新潟へ。新潟県内の専門学校を卒業して、2024年4月に協力隊に着任しました。特技は4歳で始めたサッカーです。今では指導者資格を取得し、新発田市内のこども達に教えています。

私にとって新発田は、縁もゆかりもなかった場所でした。今ではそのことを忘れてしまうほど、多くの方々に恵まれて生活しています。新発田のみなさんは、温かく、人情が厚い印象です。どこへ行っても、新参者の私を快く迎え入れてくれます。会うたびに「ちょっとお茶でも飲んでいきなよ！」と招き入れてくれる方や、「新発田の名物、持って帰りな！」とお土産を渡してくれる方、人懐っこいこども達などなど。そんな新発田のみなさんが大好きです。

私の協力隊でのミッションは、新発田市内に10か所あるコミュニティセンターの利活用促進です。8月には、佐々木コミュニティセンターを活用し、佐々木地区のみなさんと協働して『佐々木防災サマーフェスティバル』を開催しました。「楽しく防災を学ぼう」をコンセプトに行ったこのイベントは、地域のこども達を中心に笑顔があふれる空間となりました。

今後は、コミュニティセンター新規利用者獲得に向けて活動していきます。「行ってみようかな？」と思ってもらえるようなイベントを開催し、みなさんのコミセン利用の“きっかけ”になることを目指します。特技であるサッカー、スポーツを活かした内容、他分野の専門家と協働した内容など、幅広いジャンルのイベントを計画しています。また、各コミュニティセンターのPR、情報発信も行います。コミュニティセンターが新発田のみなさんの居場所となれるように取り組んでいきます。



▲佐々木地区のみなさんと一緒に実施した防災フェス。協力隊は特製クラフトコーラで盛り上げました！



▲日々コミセンを回り、管理人さんたちと話し合いながら、今後の取組を考えています。

協力隊の日々の活動はFacebookからチェックできます！
ぜひフォローして応援
お願いいたします☆



NEW

『ふるさとあやめ通信』が市ホームページからご覧いただけるようになりました！また、ご郵送先の新規登録・解除もホームページから受け付けております。ぜひご利用ください。



【発行元・問合せ先】
新発田市市民まちづくり支援課
市民まちづくり支援係
〒957-8686 新潟県新発田市中心町3-3-3
TEL 0254-28-9640